

最前線で活躍するスタッフのみなさんへ

【フロントライナー】 Frontliner

発行者：株式会社日本保健衛生協会



2024年 3月号

現場の一角

手術室の看護補助業務では手術の術式に合わせたベッドメイクをはじめ、手術体位に応じたベッドの変更や、各種アクセサリーの装着も行っています。

写真)

体位を仰臥位からビーチチェア位に変更するため、ベッドにアクセサリーを装着しています。



スタッフの皆さん、日々の業務にご尽力いただきありがとうございます。

少し前になりますが、「マルハラスメント(マルハラ)」という言葉が話題になりました。

LINEなどのチャットツールでのやり取りで、文末に句点(マル)を付けたメッセージを送ると、受け取った若者世代は冷たさや怖さを感じるので、ハラスメントになりかねないというのです。

私たち中高年世代としては、句点を付けることに疑問はありませんし、他意も悪気もないのですが、何でもかんでもハラスメントにされてしまうことには少し違和感を覚えます。

いつの時代も言われる「世代間のギャップ」なのかもしれませんが、

このギャップは、チャットツールの使い方が世代によって大きく異なるからではないでしょうか。

年配世代は文章を書いて相手に送るツールとしてチャットを使いますが、若者世代は会話をするツールとして使っているように思います。会話なので当然、句点を付けることはありません。

私たちが一度、若者世代のように使ってみると、句点を付けないよさが分かるかもしれません。

ちなみにこのフロントライナーから「マル」が無くなる予定は、今のところありません。



源氏物語や枕草子に句点はありませんでしたが…

今月の
特集

今月の事故事例

2月に当社の現場で2件の物損事故が発生しました。

幸いけが人はいませんでしたが、今後同様の事故を起こさないよう、事故の発生原因と対策をみてみましょう。
また今回の事例を自分たちの現場に置き換えて対策を考えてみましょう。

今月の特集は事故事例になりますので、当社の管理物件で実際に起こった事例を掲載しております。

当社スタッフの方は社内用の記事をご覧ください。

社内用記事は給与管理システム 及び 各現場に置いてあります。

皆さん、是非チェックしてくださいね！

